

## 建設産業委員会会議録

平成25年5月8日（水）

午後2時15分 開会

欠席者：鈴木幸彦委員

### ○山本半治委員長

ただいまから、建設産業委員会を開会します。はじめに、議長からも報告がありましたが、鈴木幸彦委員は体調不良で欠席しておりますので、このメンバーで進めさせていただきます。それでは、協議第1、閉会中の調査事項についてを議題とします。4月30日に、皆さんのところにメールで内容を送らせていただいています。その中で、訂正というか意見をいただいているので、確認をします。

#### 【資料に基づき説明】

この点について、皆さんの意見を伺いたいと思います。

### ○新美保博委員

まず、意見があるのに言ってなかったことにお詫びを申し上げます。3ページ目、結局1点目は何がしたいの。ワッペン、シールなどで広くアピールすることを主張したいのか。

### ○山本半治委員長

それでアピールした方がいいんじゃないのかっていう意見があったものですから、ここにあげさせていただきます。

### ○新美保博委員

そうであるなら、広く市民にアピールすべきであるということにしておかないと、この委員会として、こういうことで提言するって言うなら、ワッペンやシールでこういうことをやった方がいいよ、こういうふうにすべきだよということを言いたいわけでしょ。前からこれは言っていたことだけど、老朽化については、そこまで言ってなかったと思うんだけど、「視察を終えて、次のようなことを感じました。」という部分、勝手に感じればいいじゃんっていう話になってきちゃう。そうじゃなくて、視察を終えたら、次のような意見がありましたと。集約しましたとか。そうすると、箇条書きされてるように、こういった意見が出たわけ。そうして、以上のようなことを踏まえて、以下の3点について提言しますでもいいし、申し上げますでもいいんだけど、ここで委員の意見の集約を見たので、提言しますと。もう少し委員会として、躊躇とは言わないけど、もう少し断定していかないと、これを当局に対して言うわけだから、それはあなたたちの考えね、で済ますんじゃなくて、委員会としての方向性を示すにはもう少しきっちりした方がいいのかなというふうに思う。それを踏まえていうと、1点目が何が大事なのかという、所有者の了承を得て、ワッペン、シールなどで耐震改修を実施していることを広く市民にアピールすべきであるということが目的であるなら、残りのところは係言葉でいいと思う。ちょっと、こうでどうだろうということをおっしゃっていただくと、「市民の防災・減災意識を高める対策として、半田市の補助制度を活用して耐震改修を実施した建物に対し、耐震改修をした建物を地域ごとに公開することが出来れば、実際に自分の目で確かめることができ、さらに効果が上がると考え」として、そこから所有者のところに戻したらどうかと思った。ちょっとまわ

りくどい言い方になっちゃたけど、何が1点目で言いたいかというのと、広く市民にアピールすべきだということを言いたいなら、それを言って、あとは係言葉でいいのかなと思う。それから、4ページ目の2行目、「安全対策に努めるべきです」ではなく、「努めるべきである」。「なお」でも「また」でもどっちでもいいし、5行目の「実施すべきです」も「すべきである」にしてほしい。「である」というふうに断言した方がいい。提言の三点目、「空き家について、早急に実施すべきである」に。ここで切っておいて、「それと同時に、条例の施行については、(中略)目指すべきである」にした方がいいというふうに思った。委員会としての報告であるなら、もう少し強い口調というわけじゃなくて、断言した言い方がいい。

○山本半治委員長

途中で出てくる、「次のように感じました」っていうのは、僕がわかりやすいようにこうやって書いたもんだから、その時に言っていただければ変えたんだけども。

【発言する者あり】

もう一度確認させていただきますと、視察を終えての次は、「視察を終えて、次のような意見がありました」でいいですかね。

【発言する者あり】

しばらく休憩します。

午後2時23分 休憩

午後3時10分 再開

○山本半治委員長

再開します。ただいま皆さんから頂いた意見を集約をして、早急に送らせていただきますので、意見がありましたら早急に言ってください。委員会報告については、正副委員長に一任いただきたいと思います。ご異議ありませんか。

【「異議なし」という声あり】

ありがとうございます。その他にうつります。しばらく休憩します。

午後3時11分 休憩

午後3時14分 再開

○山本半治委員長

再開します。以上で建設産業委員会を閉会します。

午後3時15分 閉会